

## 入学志願者案内 修士（外国人等特別選考）

### ※入試日程 B に出願する者はこの入学志願者案内を使用すること

- 外国人等特別選考への出願資格は、新領域創成科学研究科修士課程学生募集要項（以後、研究科募集要項）を参照すること。
- 志願者は、研究科募集要項で定めた出願期間に、提出書類を研究科オンライン出願サイトからアップロードすること。
- 志願者は、出願前に志望する研究分野の教員に連絡を取り、「CERTIFICATE OF CONTACT」（専攻ウェブサイトからダウンロードする）への記入を依頼し、「CERTIFICATE OF CONTACT」の PDF ファイルを出願時にアップロードすること。
- 志願者は、必要事項を記入した「調査票（修士）」（専攻入試情報サイトからダウンロードする）の PDF ファイルを出願時にアップロードすること。
  - 志願者は、出願時に「外国人等特別選考を希望する」と申告すること。
  - 志願者は、調査票提出時に志望研究分野を 1 つ申告し、希望指導教員名を記すこと。
  - 定年退職のため、以下の教員は学生を募集していない。

藤原 晴彦 教授（遺伝システム革新学分野）  
青木 不学 教授（資源生物制御学分野）  
片岡 宏誌 教授（分子認識化学分野）  
津田 敦 教授（先端海洋生命科学分野）  
永田 俊 教授（先端海洋生命科学分野）
- 志願者は、出身大学等の GPA が記載された成績証明書の電子コピー(PDF ファイル)を出願時にアップロードすること。原本は入学手続きの際に提出すること。
- 入試日程 A に出願し合格した者は入試日程 B に出願することができない。
- 試験科目は、英語試験及び口述試験である。英語試験は TOEFL のスコアシートの提出とする。外国人等特別選考では、提出された TOEFL スコアシートの total score が 75 点以上でなければ、口述試験を受験することができない。Test Date スコアのみを有効とし、MyBest スコアは有効としない。なお、アメリカ合衆国、イギリス、オーストラリア、カナダ、ニュージーランドの大学または大学院の卒業（修了）者、卒業（修了）見込み者については書類審査により英語試験を免除する場合があるので、希望者は「調査票（修士）」の該当欄で申告すること。
- 入試日程 B において、入学は原則として 2023 年 4 月であるが、合格者のうち入学の前日までの卒業見込者で 10 月入学を希望するものには、2023 年 10 月の入学を認めることがある。希望する者は出願時に申告すること。なお、出願締切り後の受験者の都合による入学時期の変更は認めない。
- 受験者からの各教員への問い合わせは出願締切り前に限る。出願締切り後は、受験者からの問い合わせは、本専攻入試委員長に対する事務的内容に関する質問のみ認める。

# 入学志願者案内 修士（外国人等特別選考）

## 入試日程 B

### 1. 英語試験

TOEFL スコアシート提出

TOEFL-iBT<sup>®</sup>ないしは TOEFL-iBT<sup>®</sup> Home Edition（旧 TOEFL-iBT<sup>®</sup> Special Home Edition）の Test Taker Score Report（スコアシート）の電子コピー（PDF ファイル）を、出願時または 2023 年 1 月 16 日（月）までに研究科オンライン出願サイトからアップロードして提出すること（特に TOEFL-iBT<sup>®</sup> Home Edition を受験する場合には、Score Report の発行に予想以上の時間を要することがあるので注意すること）。さらに、別途、Institutional Score Report（Official Score Report）を入学手続きまでに研究科教務チームに提出すること。詳細については、本研究科募集要項を参照すること。これらのスコアシートは、2021 年 2 月 1 日以降に受験したものでなければならない。提出期限までに間に合わない場合は専攻入試委員会にその旨を連絡すること。

### 2. 口述試験

試験日時：2023 年 1 月 30 日（月）～2 月 1 日（水）のいずれか 1 日

試験場所：オンラインで実施する。

備考：志望理由、現在あるいは過去の専門分野の理解度、コミュニケーション能力、知識、独創性を問う。それに加えて、専門基礎生命科学に関する試問を行う。口述試験は英語または日本語で出題され、英語と日本語のいずれで回答しても良い。オンライン受験のためのカメラ・マイク・スピーカー付きパソコンおよびインターネット環境を用意すること。不正行為の未然防止のため、試験を受ける部屋の中を口述試験の開始直前にパソコン内蔵カメラ等で 360 度撮影して確認する。カメラ内蔵であってもデスクトップパソコンのように手に持って 360 度撮影することが出来ないものはオンライン受験に使用できない。試験時間・オンラインによる試験実施方法の詳細については 2023 年 1 月 20 日（金）までに電子メール等により通知する。

### 3. 試験合格内定者の発表

最終的な合格発表は研究科全専攻の入試終了後、研究科での審議を経て行われるが、本専攻ではすべての試験が終了し、専攻としての最終的な合否判定がなされた段階で、専攻としての内定の発表を行う。2023 年 2 月 3 日（金）の正午頃に、発表する URL を電子メールにより通知する。内定者面接は実施しない。